

3. 環境保全活動

(1) 環境方針

三重工場では下記の環境方針を策定し、方針に従って活動しています。

三重工場環境方針

<理念>

(株) ADEKA 三重工場は、自然豊かな地域に立地している化学工場であることを認識し、環境保全への取り組みを工場運営の最重要課題のひとつと位置づけ、環境と調和した活動を推進し、環境にやさしい工場作りを目指します。

<方針>

- 法規制の遵守と継続的改善
環境に関する法令・協定および当工場が同意した要求事項ならびに社内基準を遵守すると共に、技術的・経済的に可能な範囲で環境保全の継続的改善に努めます。
- 環境負荷の低減
工場活動が環境に及ぼす影響を捉え、持続可能な目的・目標を設定し廃棄物・エネルギー等の環境負荷の低減に努めます。
- 環境保全意識の高揚
環境教育・啓蒙活動を通じて、従業員一人一人が環境保全意識を向上させ、自主管理の徹底に取り組みます。
- 対外連携の促進
地域社会の一員としての自覚を持ち、積極的な情報公開で意思疎通の充実を図り、社会に安心と信頼を与える工場作りに努めます。

2008年 4月 1日

株式会社 ADEKA 三重工場長 古川 豊

(2) 環境行動目標

2007年度は「地球環境保全の強化」を目的として、次の目標を掲げ活動してきました。

目標

1. 環境保全

- ① 廃水・廃棄物トラブルの低減
- ② 化学物質の自主管理の強化
- ③ 有害化学物質の実態把握 (PRTR 法) と削減施策の検討
- ④ ゼロエミッションの推進と環境負荷物質の低減
- ⑤ 海外工場のレベルアップ支援

2. 継続的管理目標

- ① 公害・苦情の発生 0件
- ② 省エネルギーの推進 原単位比で対前年 1%改善
- ③ 産業廃棄物削減(添加剤工程) 原単位比で対前期 2%改善
- ④ グリーン調達推進 指定 38 品目で 80%達成
- ⑤ ゼロエミッションの推進 前年実績 2.8%を 2.3%に削減

4. 環境マネジメントシステムの状況

(1) 環境管理推進組織

三重工場では、早くから環境管理に取り組み、1996年には国際規格 ISO 14001 の認証を取得し、環境マネジメントシステムを導入しています。2005年度には ISO 14001 : 2004 年度版に更新しています。このシステムでは常駐協力会社を含む全ての部門及び階層の役割、責任、権限について明確に規定しています。